

北九州市社会福祉研修所 研修概要

令和7年度版

社会福祉法人 北九州市福祉事業団
北九州市社会福祉研修所

は じ め に

平素より社会福祉従事者等研修事業の推進につきましては、格別のご指導、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、北九州市福祉事業団が運営する北九州市社会福祉研修所では、北九州市から社会福祉従事者等の研修事業委託を受け、社会福祉の動向に対応した福祉従事者に求められる資質や能力の向上と地域福祉サービスの向上を目的とした研修事業の実施に努めているところです。

今後、多くの方に研修に参加いただけるように、今般、令和7年度研修事業計画についてお知らせいたします。

なお、令和7年度についても、感染防止対策等により、研修実施方法の変更や中止等もあることについては、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

社会福祉法人 北九州市福祉事業団
理事長 永富 秀樹

I 北九州市社会福祉研修所の概況

1 基本方針	4
2 研修目標	4
3 施設案内	5
4 研修体系	6
5 北九州市社会福祉研修所のあゆみ	9

II 令和7年度研修事業計画

1 社会福祉施設従事者研修	
(1) 階層別研修	11
(2) 専門研修	11
2 介護サービス従事者研修	13
3 認知症介護実践者等研修	16
4 児童虐待関連研修	17
5 生活支援型訪問サービス研修	17
6 子育て支援員研修	17
7 放課後等デイサービス・児童発達支援従事者研修	18

I 北九州市社会福祉研修所の概況

1 基本方針

北九州市の社会福祉施設や介護サービス事業所等の従事者(以下、「社会福祉施設等従事者」という)を対象にして、時代の要請と福祉職場の研修ニーズに応えるため、市や関係機関、施設等と緊密な連携をはかっていきます。

また、社会福祉の基本理念や心豊かな人間性を養うとともに、社会福祉施設等従事者に求められる専門性や組織性を高める研修、社会の変化に対応できる福祉人材の育成と自主的な研究活動に対する支援等に積極的に取り組んでいきます。

なお、当研修事業の推進にあたっては、効率的・効果的な事業運営と研修実施に努めます。

2 研修目標

(1) 職業倫理（人権尊重）と豊かな人間性を養うための研修

職業倫理に基づいた価値観や深い洞察力、豊かな感性など、社会福祉施設等従事者に求められる人間性を養う。

(2) 専門性や組織性を高めるための研修

社会福祉施設等従事者に求められる幅広い専門性や資質能力、組織人としての帰属意識を高めていく。

(3) 受講者参加型の実践的な研修

福祉現場で実践的に活用できるように、グループワークやロールプレイ技法を中心とした受講者参加型による実践的な研修を行っていく。

(4) 自己啓発や職場内研修を促進していく研修

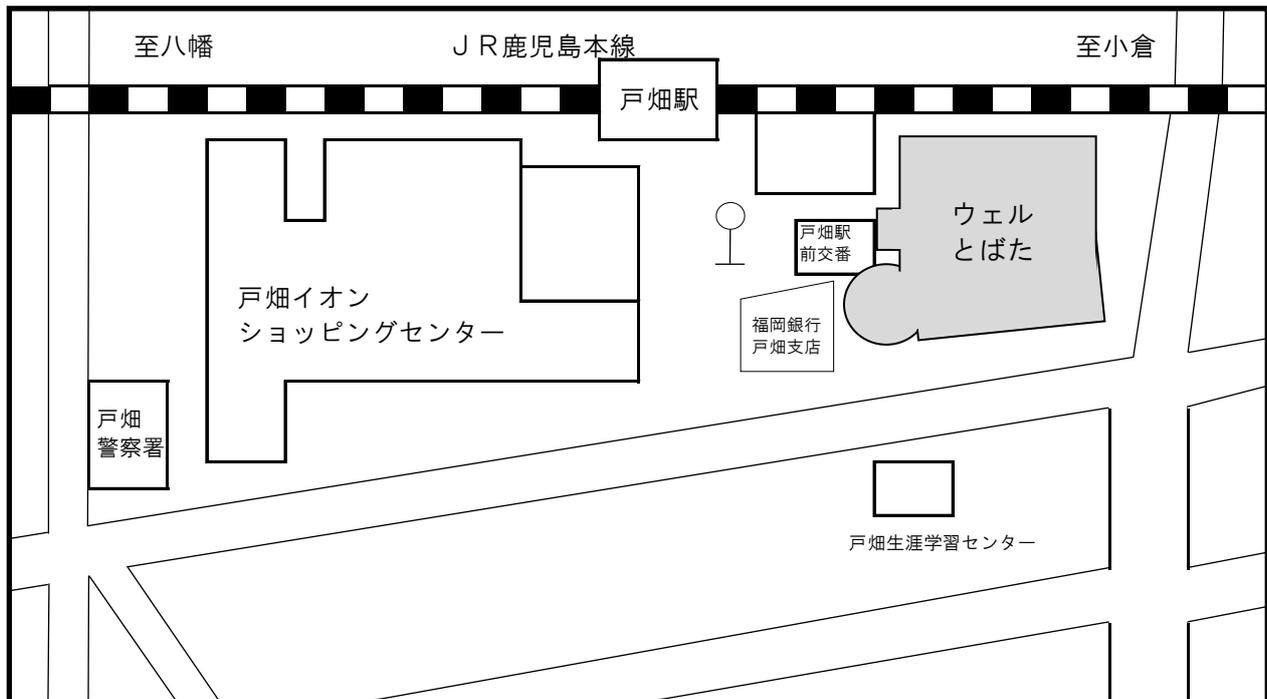
社会福祉施設等従事者としての自己実現に向けた自己啓発や職場における職場内研修について、自主的・主体的に取り組んでいく意識を醸成するとともに、積極的な支援をはかっていく。

3 施設案内

(1) 事務所案内

《ホール棟》		《事務所棟》	
		12F	研修室 等
		11F	テナント
		10F	テナント
		9F	テナント
		8F	北九州市社会福祉研修所 等
		7F	北九州市立消費生活センター 等
		6F	北九州市立東部障害者福祉会館 等
		5F	北九州市子ども総合センター 等
		4F	北九州市立母子・父子福祉センター 等
3F	中ホール、大ホール	3F	北九州市社会福祉協議会*ラティ7・市民活動センター 等
2F	多目的ホール	2F	子ども・若者応援センター「YELL」 等
		1F	駐車場、駐輪場 等

(2) 案内図



《バスでお越しの方》

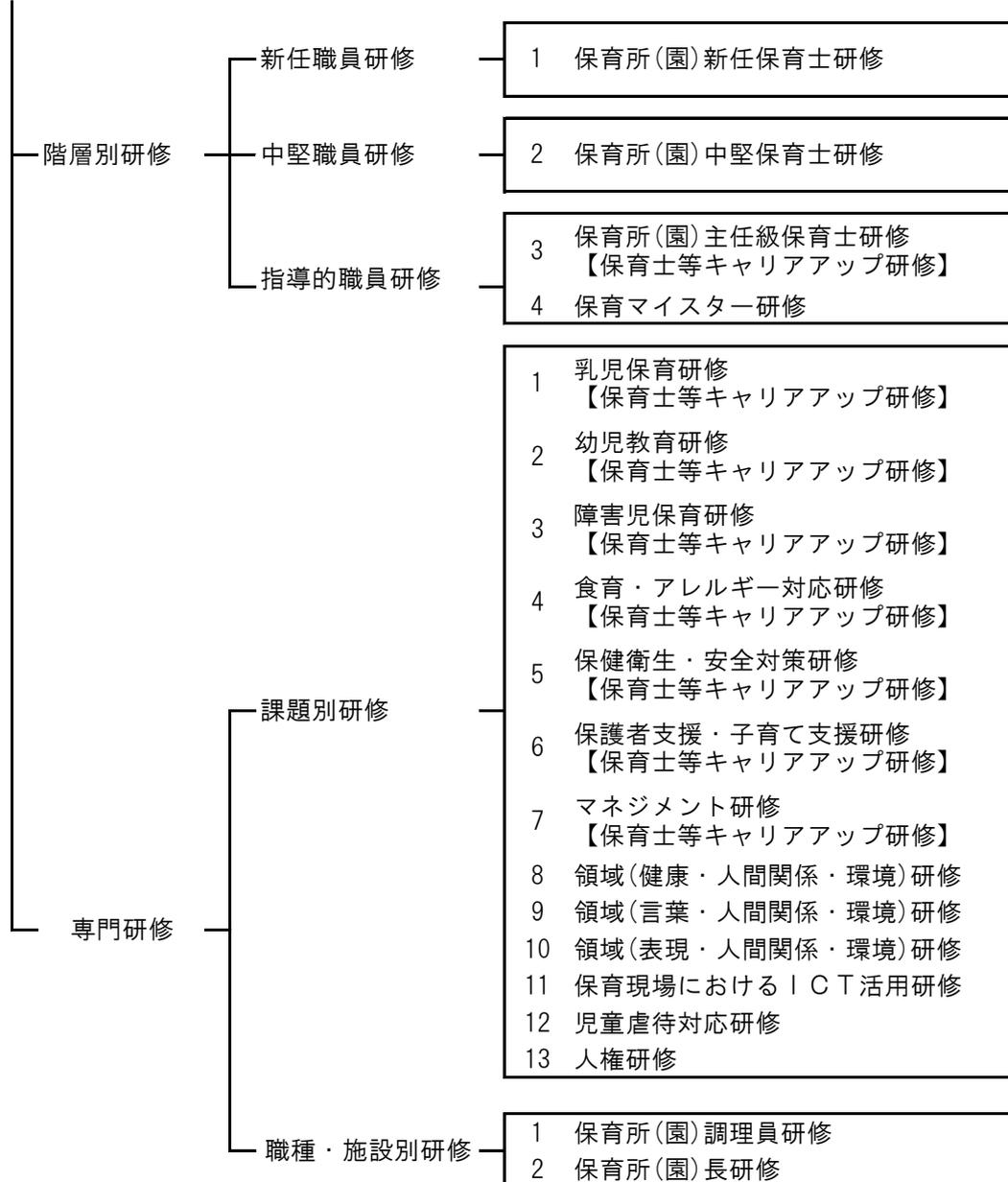
- 市営バス「戸畑駅」行き「戸畑駅」で下車
バス停より徒歩1分
- 西鉄バス「戸畑渡場」または「戸畑駅」行き
「戸畑駅」で下車
バス停より徒歩1分

《JRでお越しの方》

JR鹿児島本線「戸畑駅」南口から徒歩1分

4 研修体系

社会福祉施設従事者研修（保育）



介護サービス従事者研修

権利擁護・虐待防止	1 成年後見制度の基本理解 2 身体拘束廃止研修 3 身体拘束廃止・虐待防止の義務化をうけて 4 高齢者虐待防止研修
リスクマネジメント	5 介護現場の事故防止 6 法的視点から見た事故対応 7 ハラスメント対策研修 8 カスタマーハラスメント対策研修
人材育成	9 初任者研修（経験年数1～2年程度） 10 介護職員研修（経験年数3年以上） 11 リーダー研修（管理責任者向け）
専門講座	12 とっさの怒りの対処法 13 介護現場のストレスマネジメント 14 介護職のための医学講座1 高齢者の常用する薬について 15 介護職のための医学講座2 感染症の予防対策 16 介護職のための医学講座3 終末期医療 エンド・オブ・ライフケア 17 介護職のための医学講座4 病状変化の判断（基礎編） 18 介護職のための医学講座4 病状変化の判断（応用編） 19 介護職のための医学講座5 事故防止 20 介護職のための医学講座6 認知症高齢者の精神症状と心理 21 介護現場におけるノーリフティングケア 22 腰痛予防講座 23 介護事業所におけるリスクとBCP～既存BCPの更なる実効性向上～ 24 災害時におけるBCPの実践－被災経験と対応/BCPの活用事例－ 25 介護情報のオンライン化に向けたICT研修 26 介護事業所向け生産性向上ビギナーセミナー
介護予防	27 介護予防セミナーフレイル予防～口腔ケア～ 28 介護予防セミナーフレイル予防～運動・社会参加～
ケアマネ	29 ケアマネジメントセミナー（基礎編） 30 ケアマネジメントセミナー（スキルアップ編）
訪問介護	31 訪問介護スキルアップ研修 32 訪問介護衛生管理研修 33 訪問介護調理実習
通所介護	34 通所介護・通所リハビリスキルアップ研修
外国人労働	35 外国人介護人材受入制度の理解と雇用の実際
	36 イブニング研修

認知症介護実践者等研修

- 1 認知症介護実践研修・認知症介護実践者研修
- 2 認知症介護実践研修・認知症介護実践リーダー研修
- 3 認知症対応型サービス事業開設者研修
- 4 認知症対応型サービス事業管理者研修
- 5 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修

生活支援型訪問サービス研修

- 1 生活支援型訪問サービス従事者養成研修

児童虐待関連研修

- 1 児童虐待対応リーダー養成研修会
- 2 児童虐待問題市民講座

子育て支援員研修

- 1 子育て支援員研修地域保育コース（地域型保育）

放課後等デイサービス・児童発達支援従事者研修

- 1 虐待防止・対策研修
- 2 放課後等デイサービス・児童発達支援の指定基準研修(基礎編)
- 3 発達障害児の理解支援研修
- 4 発達障害児の家族支援研修
- 5 こどもの安心・安全対策・衛生管理等研修
- 6 業務継続計画（BCP）の対策・非常災害対策計画研修
- 7 アレルギー対応研修

5 北九州市社会福祉研修所のあゆみ

(1) 名 称 社会福祉法人北九州市福祉事業団 北九州市社会福祉研修所

(2) 所在地 北九州市戸畑区汐井町1番6号 ウェルとばた8階

(3) 沿 革

昭和49年5月1日 北九州市保育研修所設立 (戸畑区千防一丁目1-15)

昭和53年7月1日 財団法人北九州市社会福祉研修所設立
(戸畑区千防一丁目1-25 福祉文化センター内)

昭和55年7月5日 財団法人北九州市社会福祉研修所移転
(戸畑区椎ノ木町16番4号 北九州市職員研修所内)

昭和57年3月31日 北九州市保育研修所廃止
(業務は財団法人北九州市社会福祉研修所に委託)

昭和58年6月30日 財団法人北九州市社会福祉研修所解散
(業務は社会福祉法人北九州市社会福祉協議会に委託)

昭和58年7月1日 社会福祉法人北九州市社会福祉協議会社会福祉研修所設立

平成5年10月1日 社会福祉法人北九州市社会福祉協議会北九州市社会福祉
ボランティア大学校に改組

平成13年4月1日 社会福祉法人北九州市福祉事業団北九州市社会福祉研修所
の設立により、北九州市社会福祉ボランティア大学校の社
会福祉施設従事者研修事業が北九州市から委託変更される。

平成14年9月14日 社会福祉法人北九州市福祉事業団北九州市社会福祉研修所
移転 (戸畑区汐井町1番6号 ウェルとばた11階)

平成18年3月26日 ウェルとばた8階へ移転

(4) 業 務

- ① 社会福祉施設従事者(保育)研修
- ② 介護サービス従事者研修
- ③ 認知症介護実践者等研修
- ④ 生活支援型訪問サービス研修
- ⑤ その他の委託事業
- ⑥ 独自研修等の事業

Ⅱ 令和7年度研修事業計画

1 社会福祉施設従事者研修

(1) 階層別研修

区分	研修名	対象施設	職種	定員/回	開催日数/回	日数/回	研修のねらい
階層別研修	1 保育所(園)新任保育士研修 保育所(園)新任保育士研修フォローアップ研修	保育所(園) 認定こども園 地域型保育事業所(小規模保育・事業所内保育)	新規採用及び前年度中途採用の保育士・保育教諭	100	2 1	1 1	・新任職員としての心構えを身につけ、保育に必要な基礎的知識と技能を習得、あわせて職場適応能力の育成を図る。
	2 保育所(園)中堅保育士研修	保育所(園) 認定こども園(保育所型) 地域型保育事業所(小規模保育・事業所内保育)	中堅保育士・保育教諭(3年以上の経験者)	70	2	1	・中堅保育士の役割を自覚すると共に幅広い知識と技術を習得し、資質の向上を図る。
	3 保育所(園)主任級保育士研修 【保育士等キャリアアップ研修】	保育所(園) 認定こども園(保育所型) 地域型保育事業所(小規模保育・事業所内保育)	主任級クラスの保育士・保育教諭(5年以上の経験者)	50	2	1	・時代に即した視野と知識を習得し、地域での子育て支援を担う主任級の保育士として、資質の向上を図ると共に自己啓発の契機とする。 ・他の保育士等に保護者支援、子育て支援に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。
	4 保育マイスター研修	保育所(園) 認定こども園(保育所型)	※	20	3	1	・北九州市の保育を総括的に支援する人材の育成、また北九州市全体の保育の質の向上を目指す ※経験年数おおむね10年以上の保育士・保育教諭等、副主任相当以上の経験を有する者かつ全国保育士会主任保育士・主幹保育教諭特別講座の修了生又はキャリアアップ研修のうち4分野以上修了している者であり、所属長が推薦する者

(2) 専門研修

区分	研修名	対象施設	職種	定員/回	開催日数/回	日数/回	研修のねらい
課題別研修	1 乳児保育研修 【保育士等キャリアアップ研修】	保育所(園) 認定こども園 地域型保育事業所(家庭的保育・小規模保育・事業所内保育) その他の児童福祉施設 病児保育実施施設	保育士 保育教諭 看護師 指導員	80	3	2	・乳児保育に関する理解を深め、適切な環境を構成し、個々の子どもの発達の状態に応じた保育を行う力を養い、他の保育士等に乳児保育に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。
	2 幼児教育研修 【保育士等キャリアアップ研修】	保育所(園) 認定こども園	保育士 保育教諭	80	3	1	・幼児教育に関する理解を深め、適切な環境を構成し、個々の子どもの発達の状態に応じた幼児教育を行う力を養い、他の保育士等に幼児教育に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。
	3 障害児保育研修 【保育士等キャリアアップ研修】	保育所(園) 認定こども園 地域型保育事業所(小規模保育・事業所内保育) その他の児童福祉施設 幼稚園	保育士 保育教諭 指導員 幼稚園教諭	50	3	3	・障害児保育に関する理解を深め、適切な障害児保育を計画し、個々の子どもの発達の状態に応じた障害児保育を行う力を養い、他の保育士等に障害児保育に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。
	4 食育・アレルギー対応研修 【保育士等キャリアアップ研修】	保育所(園) 認定こども園 地域型保育事業所(家庭的保育・小規模保育・事業所内保育) 病児保育実施施設	保育士 保育教諭 看護師 調理員 事務員 用務員	60	3	2	・食育に関する理解を深め、適切に食育計画の作成と活用ができる力を養う。 ・アレルギー対応に関する理解を深め、適切にアレルギー対応を行うことができる力を養う。 ・他の保育士等に食育・アレルギー対応に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。

区分	研修名	対象施設	職種	定員/回	開催日数/回	日数/回	研修のねらい
課題別研修	5 保健衛生・安全対策研修 【保育士等キャリアアップ研修】	保育所（園） 認定こども園 地域型保育事業所（家庭的保育・小規模保育・事業所内保育） 病児保育実施施設	保育士 保育教諭 看護師 調理員 事務員 用務員	60	3	2	・保健衛生に関する理解を深め、適切に保健計画の作成と活用ができる力を養う。 ・安全対策に関する理解を深め、適切な対策を講じることができる力を養う。 ・他の保育士等に保健衛生・安全対策に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。
	6 保護者支援・子育て支援研修 【保育士等キャリアアップ研修】	保育所（園） 認定こども園 地域型保育事業所（家庭的保育・小規模保育・事業所内保育）	保育士 保育教諭	80	3	1	・保護者支援・子育て支援に関する理解を深め、適切な支援を行うことができる力を養い、他の保育士等に保護者支援・子育て支援に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。
	7 マネジメント研修 【保育士等キャリアアップ研修】	保育所（園） 認定こども園 地域型保育事業所（小規模保育・事業所内保育）	保育士 保育教諭 看護師 調理員 事務員	60	2	1	・主任保育士の下でミドルリーダーの役割を担う立場に求められる役割と知識を理解し、自園の円滑な運営と保育の質を高めるために必要なマネジメント・リーダーシップの能力を身に付ける。
	8 領域(健康・人間関係・環境)研修	保育所（園） 認定こども園 地域型保育事業所（家庭的保育・小規模保育・事業所内保育） その他の児童福祉施設 病児保育実施施設	保育士 保育教諭 指導員	50	1	1	・子どもに対する理解を深め、保育者が主体的に様々なあそびと環境を通じた保育の展開を行うために必要な能力を身に付ける。
	9 領域(言葉・人間関係・環境)研修			50	1	1	・子どもに対する理解を深め、保育者が主体的に様々なあそびと環境を通じた保育の展開を行うために必要な能力を身に付ける。
	10 領域(表現・人間関係・環境)研修			50	1	1	・子どもに対する理解を深め、保育者が主体的に様々なあそびと環境を通じた保育の展開を行うために必要な能力を身に付ける。
	11 保育現場におけるICT活用研修	保育所（園） 認定こども園 地域型保育事業所（家庭的保育・小規模保育・事業所内保育）	全職種	150	1	1	・保育士や職員が情報通信技術（ICT）を効果的に活用できるようになることで、業務効率化や保育の質の向上を図る
	12 児童虐待対応研修	保育所（園） 認定こども園 地域型保育事業所（家庭的保育・小規模保育・事業所内保育）	全職種	150	1	1	・子どもの虐待及びその背景を理解し、その予防と発見、発見後の対応に関する知識及び対応力の向上を図る。
	13 人権研修	保育所（園） 認定こども園 地域型保育事業所（家庭的保育・小規模保育・事業所内保育）	全職種	150	1	1	・様々な人権問題への深い理解と人権に対する鋭い感性を身に付ける。
	職種・施設別研修	1 保育所(園)調理員研修	保育所（園） 認定こども園 地域型保育事業所（小規模保育・事業所内保育）	調理員	150	1	1
2 保育所(園)長研修		保育所（園） 認定こども園（保育所型）	施設長・係長・主査・子育て支援員養成研修受講の主任保育士及び保育士・保育教諭	150	1	1	・社会や多様化する保育ニーズに即応した保育所運営を図るため、広い視野と知識を習得し、施設管理者としての資質を高める。

2 介護サービス従事者研修

区分	研修名	対象施設	職種	定員/回	開催日数/回	日数/回	研修のねらい
権利擁護・虐待防止	1 成年後見制度の基本理解	介護サービス事業所及び介護支援事業所	全職種	60	1	1	成年後見制度の意義や後見人の職務内容、手続きの流れ、制度で使われる主な用語の解説等、基礎的な知識を学ぶ
	2 身体拘束廃止研修			60	1	2	身体拘束の考え方、もたらす多くの弊害、身体拘束廃止のためのケアの見直し等について学ぶ
	3 身体拘束廃止・虐待防止の義務化をうけて			70	1	2	義務化された「身体拘束廃止の適正化のための指針」「高齢者虐待防止の指針」の整備や職員への定期的な研修の実施ができていくかなど具体的な取り組みについて確認していく
	4 高齢者虐待防止研修			70	1	2	高齢者虐待の基本的考え方、定義、現状と問題点、日常ケアにおける尊厳のあり方等について学ぶ
リスクマネジメント	5 介護現場の事故防止			70	1	2	介護サービスにおけるリスクマネジメントの背景や目的と危険予知活動、ヒヤリハット報告書等の具体的な取り組みを学ぶ
	6 法的視点から見た事故対応			70	1	1	介護事故の要因分析と再発防止策、事故発生時の対応等について、事例検討を通して学ぶ
	7 ハラスメント対策研修			70	1	1	介護現場におけるハラスメントの実態と正しい理解、そしてハラスメントへの対応方法を学ぶ
	8 カスタマーハラスメント対策研修			70	1	2	介護現場におけるカスタマーハラスメントの実態と正しい理解、そしてカスタマーハラスメントへの対応方法を学ぶ
人材育成	9 初任者研修		経験年数1～2年程度	70	1	1	介護サービス従事者としての心構えやプロとして求められる基本的姿勢を学び、高齢者介護に必要な知識を身につける
	10 介護職員研修		経験年数3年以上	70	1	1	高齢者介護の理念、虐待防止について学び、必要な知識と技術を身につけると共に中堅的立場の従事者としてよりよい人間関係づくりなど人材育成の視点の学びを深める
	11 リーダー研修		管理責任者向け	70	1	1	介護サービス事業所の運営を円滑に進めるために必要となる管理能力のスキルを身につける
専門講座	12 とっさの怒りの対処法		全職種	70	1	1	介護サービス従事者のストレス対処のために精神障害を防止するため、労働者自身によるセルフケアの促進、事業者による労働者への健康保持増進を図るための手法を学ぶ
	13 介護現場のストレスマネジメント			70	1	1	介護サービス従事者が抱えるストレスの基本理解と事例からストレスのコントロールの仕方などを学ぶ
	14 介護職のための医学講座1 【高齢者の常用する薬について】			70	1	1	介護職に必要な基礎的な医学について学ぶ
	15 介護職のための医学講座2 【感染症の予防対策】			70	1	1	介護職に必要な基礎的な医学について学ぶ 新型コロナウイルス感染症などの感染症対策について学ぶ
	16 介護職のための医学講座3 【終末期医療 エンド・オブ・ライフケア】			70	1	1	介護職に必要な基礎的な医学について学ぶ
	17 介護職のための医学講座4 【病状変化の判断(基礎編)】			70	1	1	介護職に必要な基礎的な医学について学ぶ

区分	研修名	対象施設	職種	定員/回	開催日数/回	日数/回	研修のねらい
専門講座	18 介護職のための医学講座4 【病状変化の判断(応用編)】	介護サービス事業所及び介護支援事業所	全職種	70	1	1	介護職に必要な医学について学んだことの活用方法を身につける
	19 介護職のための医学講座5 【事故防止】			30	1	1	救急法～普通救命講習 高齢者の誤嚥予防について
	20 介護職のための医学講座6 【認知症高齢者の精神症状と心理】			70	1	1	認知症高齢者の精神症状の理解と対応方法について、精神疾患との関係や心理学的知識を通じて援助方法を学ぶ
	21 介護現場における ノーリフティングケア			30	1	1	利用者・介護者双方にとって安全・安楽な方法と福祉用具の活用法を演習を通じて学ぶ
	22 腰痛予防講座 (作業姿勢・腰痛体操)			30	1	1	介護職員の腰痛予防(負担軽減)を目的として、身体への負担の少ない作業姿勢や、腰痛を予防・改善する方法を学ぶ
	23 介護事業所におけるリスクとBCP ～既存BCPの更なる実効性向上～			70	1	1	既存BCPの更なる実効性向上のために災害時の対応力を高める効果的な訓練や平時から災害に備えるための考え方と具体的な方策、災害や危機に強くなる防災組織づくりについて学ぶ
	24 災害時におけるBCPの実践 ～被災経験と対応/BCPの活用事例～			70	1	1	災害時にも運用できるBCPの実践をふまえた活用事例について話を聞く。被災地支援の経験のある講師を迎え、自然災害がもたらす事象、災害発生初期段階からの教訓等をもとに、事業継続するためのマネジメントとその手法について学ぶ
	25 介護情報のオンライン化に向けたICT研修			70	1	1	業務におけるICTの活用ができるように基本的なスキルや知識を学ぶ
	26 介護事業所向け生産性向上ビギナーセミナー			70	1	1	業務改善の取組開始を考えている介護事業者に向け、生産性向上の取組の考え方や取組手法を学ぶ
介護予防	27 介護予防セミナーフレイル予防 ～口腔ケア～			70	1	1	口腔ケアの対応と必要性を学び、口腔機能の向上を目指す
	28 介護予防セミナーフレイル予防 ～運動・社会参加～			70	1	1	体を動かすことや人や社会とのつながりづくりがフレイル予防につながることを学ぶ
ケアマネ	29 ケアマネジメントセミナー (基礎編)	介護保険施設・特定施設・地域密着型サービス・居宅介護支援		30	1	1	ケアマネジメントの目的、課題抽出のプロセスを学ぶことで、自立支援に資するマネジメント技術を演習を通して養う
	30 ケアマネジメントセミナー (スキルアップ編)			30	1	1	事例検討(グループスーパービジョン)を通じて自身のケアマネジメントを振り返るとともに、ケアマネジャーとしての能力の向上を図る
訪問介護	31 訪問介護スキルアップ研修	訪問介護(定期巡回型、夜間対応型含む)、小規模多機能(複合型含む)、居宅介護支援		70	1	1	家事援助と介護予防の関係を理解するとともに、訪問介護に求められる支援の方法や記録の書き方、多職種との連携など、訪問介護に必要な知識を学ぶ
	32 訪問介護衛生管理研修	訪問介護(定期巡回型、夜間対応型含む)、小規模多機能(複合型含む)		70	1	1	調理に関する衛生管理について、座学により学ぶ
	33 訪問介護調理実習			24	1	1	調理について、座学と調理実習により、スキルアップを図る

区分	研修名	対象施設	職種	定員/回	開催日数/回	日数/回	研修のねらい
通所介護	34 通所介護・通所リハビリスキルアップ研修	通所介護、通所リハビリ、小規模多機能（複合型含む）、居宅介護支援	全職種	70	1	1	通所介護・通所リハビリに求められる支援の方法や、多職種との連携の必要性など、通所介護・通所リハビリに必要な知識を学ぶ
外国人労働者	35 外国人介護人材受入制度の理解と雇用の実際	介護サービス事業所及び介護支援事業所		70	1	1	外国人介護職員の受け入れに係る申請方法や相談窓口など実際に雇用する際に必要な手続きなどについて学ぶ
認知症	36 イブニング研修	従事者が20名以下の介護サービス事業所及び介護支援事業所		20	1	10	介護保険制度の適正な運営及び人材の育成に資するため、業務の都合により介護サービス従事者研修への参加が難しい小規模事業所を対象に、夕方から研修を実施する

3 認知症介護実践者等研修

研修名	対象	定員/回	開催日数/回	日数/回	研修のねらい
1 認知症介護実践研修 認知症介護実践者研修	原則として認知症介護基礎研修を修了した者あるいはそれと同等以上の能力を有する者であり、身体介護に関する基本的知識・技術を修得している者であり、概ね実務経験2年程度の者	60	5 職場 実習 4週間	3	認知症についての理解のもと、本人主体の介護を行い、生活の質の向上を図るとともに、行動・心理症状（BPSD）を予防できるよう認知症介護の理念、知識・技術を修得するとともに、地域の認知症ケアの質向上に関与することができるようになることを目的とする。
2 認知症介護実践研修 認知症介護実践リーダー研修	北九州市内の介護保険施設・事業所等において、介護業務に5年間以上従事した経験を有している者であり、かつ、ケアチームのリーダー又はリーダーになることが予定される者であって、認知症介護実践者研修（旧基礎課程）を修了し1年以上経過している者。ただし、介護保険施設・事業所等においてサービスを利用者に直接提供する介護職員として、介護福祉士資格を取得した日から起算して10年以上、かつ、1800日以上の実務経験を有する者あるいはそれと同等以上の能力を有する者であると実施主体の長が認めた者	25	6 職場 実習 4週間	1	事業所全体で認知症についての理解のもと、本人主体の介護を行い、生活の質の向上を図るとともに、行動・心理症状（BPSD）を予防できるチームケアを実施できる体制を構築するための知識・技術を修得すること及び地域の認知症施策の中で様々な役割を担うことができるようになることを目的とする。
3 認知症対応型サービス 事業開設者研修	北九州市内の指定小規模多機能型居宅介護事業者、指定認知症対応型共同生活介護事業者又は指定看護小規模多機能型居宅介護事業者の代表者又は代表者になることが予定されている者	15	1 自施設 実習 1日	2	北九州市内の指定小規模多機能型居宅介護事業者、指定認知症対応型共同生活介護事業者又は指定看護小規模多機能型居宅介護事業者の代表者となる者が、これらの事業所を運営していく上で必要な「認知症高齢者の基本的な理解」「認知症高齢者ケアのあり方」「適切なサービス提供のあり方」などの知識を身につけることを目的とする。
4 認知症対応型サービス 事業管理者研修	北九州市内の指定認知症対応型通所介護事業所、指定小規模多機能型居宅介護事業所、指定認知症対応型共同生活介護事業所又は指定看護小規模多機能型居宅介護事業所の管理者又は管理者になることが予定されている者であって、認知症介護実践者研修（旧基礎課程を含む）を修了している者	30	2	3	北九州市内の指定認知症対応型通所介護事業所、指定小規模多機能型居宅介護事業所、指定認知症対応型共同生活介護事業所又は指定看護小規模多機能型居宅介護事業所の管理者となる者が、これらの事業所を管理・運営していく上で必要な「指定基準等の正しい理解」「職員の労務管理」「適切なサービス提供のあり方」などの知識・技術を身につけることを目的とする。
5 小規模多機能型サービス等 計画作成担当者研修	北九州市内の指定小規模多機能型居宅介護事業者又は指定看護小規模多機能型居宅介護事業所の計画作成担当者又は計画作成担当者になることが予定されている者であって、認知症介護実践者研修（旧基礎課程を含む）を修了している者	15	2	2	北九州市内の指定小規模多機能型居宅介護事業者又は指定看護小規模多機能型居宅介護事業所の計画作成担当者となる者が、利用登録者に関する居宅介護支援計画や、指定小規模多機能型居宅介護事業者又は指定看護小規模多機能型居宅介護事業者における小規模多機能型居宅介護計画又は看護小規模多機能型居宅介護計画を適切に作成する上で必要な「基準の正しい理解」「適切なサービスの提供」「利用計画作成演習」などの知識・技術を身につけることを目的とする。

4 児童虐待関連研修

研修名	対象	定員/回	開催日数/回	日数/回	研修のねらい
1 児童虐待対応リーダー養成研修会	①学校関係者（北九州市内の国公立、私立小・中・高等学校および特別支援学校の校長、副校長、教頭、教員等、放課後児童クラブ・放課後等デイサービスの指導員等）②北九州市内の公立・私立幼稚園、保育所、認定こども園、地域型保育事業所、認可外保育施設、障害児通所支援事業所の施設長又は主任等③居宅介護支援事業者、地域包括支援センター、障害関係事業所④子ども食堂	(1) Zoomによるライブ配信400名 (2) YouTubeによる後日配信希望者	1	1	児童虐待への理解を深め、児童虐待の早期発見、早期対応を行うため、子どもと触れ合うことの多い施設を対象に、『児童虐待対応リーダー』を養成する。
2 児童虐待問題市民講座	市民、保育所、教育機関（幼稚園、小学校、中学校、高校）、民生委員・児童委員、放課後児童クラブ、児童養護施設、里親等	(1) 講演会 50名 (2) YouTubeによる後日配信希望者	1	1	児童虐待の防止及び早期発見・早期対応、子どもや保護者の支援について市民と共に考える機会とするため、11月の児童虐待防止推進月間に合わせて講演会を開催する。

5 生活支援型訪問サービス研修

研修名	対象	定員/回	開催日数/回	日数/回	研修のねらい
1 生活支援型訪問サービス従事者養成研修	介護福祉士の資格を持たず、介護職員初任者研修等を修了していない者	20	3	3	要支援者に対する適切な介護予防や生活支援サービスの提供ができるよう、基本的な知識や技術を身につける。

6 子育て支援員研修

研修名	対象	定員/回	開催日数/回	日数/回	研修のねらい
1 子育て支援員研修 地域保育コース（地域型保育）	北九州市内の保育施設に在勤中、または勤務予定の方、もしくは北九州市内在住で、子育て支援員の仕事に関心があり、子育て支援分野の業務に従事することを希望される方（18歳以上、高校生を除く）	100	7	7	地域の子育て支援を担う人材の確保と質の向上のため、子育て支援分野に必要な知識と技能を習得した「子育て支援員」を養成する

7 放課後等デイサービス・児童発達支援従事者研修

研 修 名	対 象	定員/回	開催日数/ 回	日数/回	研 修 の ね ら い
1 虐待防止・対策研修	放課後等デイサービス・児童発達支援の従事者	50	1	1	・虐待通告後の流れ、対応、支援の実際について学ぶ。 ・愛着障害の弊害について学ぶ。
2 放課後等デイサービス・児童発達支援の指定基準研修(基礎編)		50	1	1	・適切な事業所運営を図るため、放課後等デイサービス・児童発達支援の目的や理念を理解する。 ・適切な事業所管理を行うため、監査のポイント及び指定基準を理解する。 ・加算・減算の種類を理解する。
3 発達障害児の理解支援研修		50	1	1	・障害の特性について学び、グループ討議を通して具体的支援を考える。
4 発達障害児の家族支援研修		50	1	1	・家族支援について学び、グループ討議を通して具体的支援を考える。
5 こどもの安心・安全対策・衛生管理等研修		50	1	1	・感染症や食中毒の防止、性暴力対策など安心安全について学ぶ。
6 業務継続計画（BCP）の対策・非常災害対策計画研修		50	1	1	・国が推進するBCP（事業継続計画）の作成方法等について学ぶ。火災、風水害、地震等の非常災害の種類ごとの災害対策について学ぶ。
7 アレルギー対応研修		50	1	1	・食物アレルギーやアナフィラキシーへの対応、ならびにエピペンの使用方法について学び、子どもたちの安心・安全を守るための知識と実践力を身につける。

Ⅲ 令和6年度研修事業実施状況

1 社会福祉施設従事者研修

(1) 階層別研修

研修名	保育所(園)新任保育士研修・保育所(園)新任保育士フォローアップ研修 《集合・オンライン研修》	
目的	・新任職員としての心構えを身につけ、保育に必要な基礎的知識と技能を習得、あわせて職場適応能力の育成を図る。	
対象施設	保育所(園)、認定こども園、地域型保育事業所(小規模保育・事業所内保育)	
職種	新規採用及び前年度中途採用の保育士・保育教諭	
受講人数	74名	
実施日	I区分	令和6年5月13日・6月19日・12月20日
	II区分	令和6年5月17日・6月19日・12月20日
	科目	時間 講師
	子どもの人権と同和問題	1.5 北九州市人権推進センター人権文化推進課 人権啓発指導担当係長 北九州市人権推進センター同和対策課 管理係長
	職務の理解	2.0 北九州市福祉事業団 在宅支援・事業担当課長
	保護者支援とは	2.5 香蘭女子短期大学 教授
	保育士の役割と求められること	3.0 北九州市保育士会会長 あけぼの愛育保育園園長
	マナーは愛-心に響く接遇-	3.0 現代礼法研究所 マナーデザイナー
	【保育所(園)新任保育士フォローアップ研修】 働きやすいところ	2.5 OK牧場代表 交流分析士インストラクター
	保育士の役割と求められること	3.0 北九州市保育士会会長 あけぼの愛育保育園園長

研 修 名	保育所(園)中堅保育士研修 《集合・オンライン研修》	
目 的	・中堅保育士の役割を自覚すると共に幅広い知識と技術を習得し、資質の向上を図る。	
対 象 施 設	保育所(園)、認定こども園(保育所型)、地域型保育事業所(小規模保育・事業所内保育)	
職 種	中堅保育士・保育教諭(3年以上の経験者)	
受 講 人 数	63名	
実 施 日	令和7年2月13日・2月17日・2月26日	
	科 目	講 師
	保育と人権	2.5 公益社団法人福岡県人権研究所 理事
	中堅保育士としての能力開発と後輩指導	3.0 北九州市子ども・若者応援センター「YELL」 センター長
	保育と相談援助 (保育現場でのソーシャルワーク実践)	3.0 福岡県立大学人間社会学部 教授
	子どもの発達を支える保育環境	3.5 中村学園大学教育学部准教授 中村学園大学附属あさひ幼稚園園長
	安全保育	1.5 北九州市子ども家庭局子ども家庭部 こども施設企画課 指導管理担当係長
	保育所(園)における感染対策について	0.7 北九州市保健福祉局保健所地域保健予防課 感染症保健係長
	北九州市における母子保健の現状と動向	0.8 北九州市子ども家庭局子ども家庭部 子育て支援課 母子保健担当係長
	いのちの授業～性教育実践編～	3.0 講演家助産師

研 修 名	保育所(園)主任級保育士研修【保育士等キャリアアップ研修】 《集合研修》	
目 的	<ul style="list-style-type: none"> ・時代に即した視野と知識を習得し、地域での子育て支援を担う主任級の保育士として、資質の向上を図ると共に自己啓発の契機とする。 ・保護者支援・子育て支援に関する理解を深め、適切な支援を行うことができる力を養い、他の保育士等に保護者支援、子育て支援に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。 	
対 象 施 設	保育所(園)、認定こども園(保育所型)、地域型保育事業所(小規模保育・事業所内保育)	
職 種	主任級クラスの保育士・保育教諭(5年以上の経験者)	
受 講 人 数	24名	
実 施 日	令和6年6月4日・6月28日・7月26日	
	科 目	講 師
	児童虐待の現状と保育所(園)の役割	北九州市子ども家庭局子ども家庭部 こども施設企画課 特別支援担当係長
	法的視点から見た保育施設のリスクマネジメント	元北九州市社会福祉研修所 研修・企画指導監
	主任保育士の力量を高めるために ・子どもの育ちと保護者の子育てを支え、保育所(園)保育の根っこを支える ・子どもの主体性を育む指導計画	北九州市保育士会副会長 れんげ心の花保育園園長
	保育所(園)における保護者支援、家族支援を考える	北九州市立大学文学部 教授

(2) 専門研修

研 修 名	保育ゼミナール研修【保育士等キャリアアップ研修】 《集合研修》	
目 的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育実践を中心にメンバーの相互交流による自己啓発と保育研究のリーダーを育てる。 ・ 保護者支援・子育て支援に関する理解を深め、適切な支援を行うことができる力を養い、他の保育士等に保護者支援・子育て支援に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。 	
対 象 施 設	保育所（園）、認定こども園（保育所型）	
職 種	勤務年数概ね8年以上の保育士または施設長が推薦する保育士等	
受 講 人 数	38名	
実 施 日	令和6年7月29日・9月6日・10月7日・11月5日	
	科 目	講 師
	保護者支援・子育て支援の意義 「子育て支援の取組みについて」	3.0 香蘭女子短期大学 教授
	保護者に対する相談援助・虐待予防 「子どもの発達理解と保護者支援」	4.5
	保育ソーシャルワークについて	3.0 西南学院大学
	保育ソーシャルワークの実際	4.5 教授
	子ども憲章を読み解く	3.0 北九州市保育士会会長
	人材育成と保育環境の整備	4.5 あけぼの愛育保育園園長
	保護者支援について	3.0 香蘭女子短期大学
	専門職の人間関係	4.5 教授

研 修 名	子育て支援員養成研修【保育士等キャリアアップ研修】 《集合研修》	
目 的	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援指導者の育成を計画的に行い、子育て家庭の支援の推進および保育の質の向上を図る。 ・保護者支援・子育て支援に関する理解を深め、適切な支援を行うことができる力を養い、他の保育士等に保護者支援・子育て支援に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。 	
対 象 施 設	保育所（園）、認定こども園（保育所型）	
職 種	施設長・係長・主査・主任または保育所（園）での勤務経験年数を有する者及び保育ゼミナール研修受講の保育士等	
受 講 人 数	37名	
実 施 日	令和6年7月24日・10月29日・11月13日・12月12日・令和7年2月14日	
	科 目	講 師
	北九州市の子育て支援の取組みについて	北九州市子ども家庭局子ども家庭部 1.0 総務企画課 企画係長
	子育て支援員養成研修の必要性について	北九州市子ども家庭局子ども家庭部 1.5 こども施設企画課 指導支援担当課長
	地域の子育て支援の現状	NPO法人GGPジェンダー・地球市民企画 1.5 代表理事
	地域における児童委員の活動について	北九州市民生委員児童委員協議会 1.5 主任児童委員
	地域の子育て支援を考える	北九州市社会福祉研修所 0.5 副所長
	管理職員としてのキャリアデザインと 環境整備	北九州市保育士会会長 6.0 あけぼの愛育保育園園長
	地域に拓かれた保育所(園)をめざして ～変化や多様性と向き合う時代に向けて～	九州大学大学院統合新領域学府客員教授 2.5 日本ファシリテーション協会フェロー
	職場内における話し合いの場を改善する ～ファシリテーションへの理解を深める～	3.5
	スーパービジョンの理論と方法	6.0 北九州市子ども・若者応援センター「YELL」 センター長
	家庭支援の実際～地域や関係機関との連携、 継続した支援とは～	九州女子大学人間科学部 6.0 九州女子大学大学院 教授

研 修 名	乳児保育研修【保育士等キャリアアップ研修】 《集合・オンライン研修》		
目 的	・乳児保育に関する理解を深め、適切な環境を構成し、個々の子どもの発達の状態に応じた保育を行う力を養い、他の保育士等に乳児保育に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。		
対 象 施 設	保育所（園）、認定こども園、地域型保育事業所（家庭的保育・小規模保育・事業所内保育）、その他の児童福祉施設、病児保育実施施設		
職 種	保育士、保育教諭、看護師、指導員		
受 講 人 数	128名		
実 施 日	I 区分	令和6年5月20日・5月30日・6月5日・6月12日	
	II 区分	令和6年5月27日・5月30日・6月11日・6月26日	
	科 目	時 間	講 師
	乳幼児の発達	3.0	臨床心理士
	心を育てる伝承文化	2.5	わらべうた講師
	子どもの健康	3.0	福岡新水巻病院 小児科部長
	“子どもとメディア”を考える	3.0	NPO法人子どもとメディアながさき 代表理事
	乳児の食育と栄養	2.5	北九州市子ども家庭局子ども家庭部 こども施設企画課 栄養指導担当係長
	乳児保育の意義	3.5	中村学園大学教育学部准教授 中村学園大学附属あさひ幼稚園園長
	乳児保育の環境と保育計画を考える	3.5	中村学園大学教育学部准教授 中村学園大学附属あさひ幼稚園園長

研 修 名	幼児教育研修【保育士等キャリアアップ研修】 《集合研修》	
目 的	・ 幼児教育に関する理解を深め、適切な環境を構成し、個々の子どもの発達の状態に応じた幼児教育を行う力を養い、他の保育士等に幼児教育に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。	
対 象 施 設	保育所（園）、認定こども園	
職 種	保育士、保育教諭	
受 講 人 数	75名	
実 施 日	令和6年9月17日・10月18日・10月25日	
	科 目	時 間 講 師
	保育内容の研究-子どもの「表現」を育むための 指導計画について考える-	6.0 西南女学院大学保健福祉学部 准教授
	小学校との接続 幼児教育の意義	3.5 久留米大学人間健康学部 助教
	小学校との連携	2.5 西南女学院大学短期大学部 講師
	乳幼児期のあそびと保育	3.5 西南女学院大学短期大学部 教授

研 修 名	障害児保育研修【保育士等キャリアアップ研修】 《集合研修》		
目 的	・ 障害児保育に関する理解を深め、適切な障害児保育を計画し、個々の子どもの発達の状態に応じた障害児保育を行う力を養い、他の保育士等に障害児保育に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。		
対 象 施 設	保育所（園）、認定こども園、地域型保育事業所（小規模保育・事業所内保育）、その他の児童福祉施設、幼稚園		
職 種	保育士、保育教諭、指導員、幼稚園教諭		
受 講 人 数	114名		
実 施 日	I 区分	令和6年7月23日・8月2日・8月21日	
	II 区分	令和6年7月30日・8月7日・8月28日	
	III 区分	令和6年7月31日・8月8日・9月4日	
	科 目	時 間	講 師
	障害児保育の現状	1.0	北九州市子ども家庭局子ども家庭部 こども施設企画課 特別支援担当係長
	発達障害児の理解と支援	2.0	北九州市発達障害者支援センターつばさ 相談員 相談員 センター長
	保育に配慮を必要とする子どもたち	3.0	西南女学院大学保健福祉学部 特別契約教員教授
	障害のある子どもへの支援の実際について	3.0	中村学園大学教育学部 講師
	感覚統合について	3.0	日本感覚統合学会講師・インストラクター 作業療法士
	事例検討にあたって	6.0	西南女学院大学保健福祉学部 特別契約教員教授

研 修 名	食育・アレルギー対応研修【保育士等キャリアアップ研修】 《集合・オンライン研修》		
目 的	<ul style="list-style-type: none"> ・食育に関する理解を深め、適切に食育計画の作成と活用ができる力を養う。 ・アレルギー対応に関する理解を深め、適切にアレルギー対応を行うことができる力を養う。 ・他の保育士等に食育・アレルギー対応に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。 		
対 象 施 設	保育所（園）、認定こども園、地域型保育事業所（家庭的保育・小規模保育・事業所内保育）、病児保育実施施設		
職 種	保育士、保育教諭、看護師、調理員、事務員、用務員		
受 講 人 数	116名		
実 施 日	I 区分	令和7年1月20日・1月24日・1月30日	
	II 区分	令和7年1月23日・1月24日・1月30日	
	科 目	時 間	講 師
	食育計画の作成と活用 食を通した保護者への支援 乳幼児の食べる機能の発達と支援	3.0	九州栄養福祉大学食物栄養学部 教授
	食物アレルギーの基礎 給食における災害時の対応 保育所における食事の提供ガイドライン 栄養に関する基礎知識	3.0	九州歯科大学歯学部 助教
	3日間で学んだ内容について自園に持ち帰り 伝えたいこと アレルギー疾患の理解 保育所におけるアレルギー対応ガイドライン	3.0	滋賀県立大学人間文化学部 准教授
		3.5	北九州市子ども家庭局子ども家庭部 こども施設企画課 栄養指導担当係長
		0.5	北九州市社会福祉研修所
		3.0	つだこどもクリニック院長 つだこどもクリニック病児保育室室長

研 修 名	保健衛生・安全対策研修【保育士等キャリアアップ研修】 《集合・オンライン研修》		
目 的	<ul style="list-style-type: none"> ・保健衛生に関する理解を深め、適切に保健計画の作成と活用ができる力を養う。 ・安全対策に関する理解を深め、適切な対策を講じることができる力を養う。 ・他の保育士等に保健衛生・安全対策に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。 		
対 象 施 設	保育所（園）、認定こども園、地域型保育事業所（家庭的保育・小規模保育・事業所内保育）、病児保育実施施設		
職 種	保育士、保育教諭、看護師、調理員、事務員、用務員		
受 講 人 数	118名		
実 施 日	I 区分	令和6年6月25日・7月1日・7月10日	
	II 区分	令和6年6月25日・7月8日・7月10日	
	科 目	時 間	講 師
	保健計画の作成と活用	4.0	福岡県立大学看護学部 准教授
	事故防止及び健康安全管理		
	乳幼児の水遊び・プール活動の安全管理	1.3	日本ライフセービング協会 副理事長
	保育者の防災意識を高めるために	2.0	特定非営利活動法人 男女・子育て環境改善研究所 事務局長
	教育・保育施設等における事故防止及び事故発生 時の対応について	4.0	大和青藍高校教諭 元九州女子短期大学教授
	保育施設における感染症対策 ～ガイドラインに基づいて～	2.0	公益財団法人健和会大手町リハビリテーション病院 看護部長 感染管理認定看護師
	知って安心、災害への備え	1.5	北九州市危機管理室危機管理課 地域防災担当係長
	保育施設で問題となる感染症について	2.0	医療法人あまもと小児科医院 院長

研 修 名	保護者支援・子育て支援研修(基礎編)【保育士等キャリアアップ研修】 《集合研修》	
目 的	・保護者支援・子育て支援に関する理解を深め、適切な支援を行うことができる力を養い、他の保育士等に保護者支援・子育て支援に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。	
対 象 施 設	認定こども園、地域型保育事業所（家庭的保育・小規模保育・事業所内保育）	
職 種	保育士、保育教諭	
受 講 人 数	39名	
実 施 日	令和6年9月12日・9月19日・12月16日	
	科 目	時 間 講 師
	保護者支援・子育て支援の意義	1.0 北九州市子ども家庭局子ども家庭部 こども施設企画課 指導支援担当課長
	子どもの食育と栄養	2.0 北九州市子ども家庭局子ども家庭部 こども施設企画課 栄養指導担当係長
	児童虐待の現状と保育園の役割・関係機関との連携について	3.0 北九州市子ども家庭局子ども家庭部 こども施設企画課 特別支援担当係長
	保育のリスクを考える	3.0 北九州市保育士会副会長 れんげ心の花保育園園長
	所属園における保護者支援・子育て支援について 情報共有	0.5 北九州市社会福祉研修所
	現在のメディアの状況と乳幼児の発達	3.0 えびす子どもクリニック 院長
	保護者に対する相談援助の方法と技術	5.5 福岡県立大学人間社会学部 教授

研 修 名	マネジメント研修【保育士等キャリアアップ研修】 《集合研修》		
目 的	・主任保育士の下でミドルリーダーの役割を担う立場に求められる役割と知識を理解し、自園の円滑な運営と保育の質を高めるために必要なマネジメント・リーダーシップの能力を身に付ける。		
対 象 施 設	保育所（園）、認定こども園、地域型保育事業所（小規模保育・事業所内保育）		
職 種	保育士、保育教諭、看護師、調理員、事務員		
受 講 人 数	58名		
実 施 日	令和6年7月3日・11月27日		
	科 目	時 間	講 師
	つなぐ・考え合う・高め合う	15.0	香蘭女子短期大学 准教授

研 修 名	領域(健康・人間関係・環境)研修 《集合研修》		
目 的	・子どもに対する理解を深め、保育者が主体的に様々なあそびと環境を通じた保育の展開を行うために必要な能力を身に付ける。		
対 象 施 設	保育所（園）、認定こども園、地域型保育事業所（家庭的保育・小規模保育・事業所内保育）、その他の児童福祉施設、病児保育実施施設		
職 種	保育士、保育教諭、指導員		
受 講 人 数	36名		
実 施 日	令和6年11月11日		
	科 目	時 間	講 師
	保育内容の研究『健康』-人生100年を生き抜く 子どもの健やかな育ちへの視点-	3.0	九州女子大学名誉教授 九州女子大学附属鞍手幼稚園園長
	自然に触れて子どもの豊かな心を育む	3.0	梅光学院大学子ども学部 教授

研修名	領域(言葉・人間関係・環境)研修 《集合研修》	
目的	・子どもに対する理解を深め、保育者が主体的に様々なあそびと環境を通じた保育の展開を行うために必要な能力を身に付ける。	
対象施設	保育所(園)、認定こども園、地域型保育事業所(家庭的保育・小規模保育・事業所内保育)、その他の児童福祉施設、病児保育実施施設	
職種	保育士、保育教諭、指導員	
受講人数	45名	
実施日	令和6年7月5日	
	科目	時間 講師
	子どもにとっての言葉とは？	2.5 福岡県立大学人間社会学部 准教授
	読んでもらう喜びと読む喜び	3.0 佐賀女子短期大学 名誉教授

研修名	領域(表現・人間関係・環境)研修 《集合研修》	
目的	・子どもに対する理解を深め、保育者が主体的に様々なあそびと環境を通じた保育の展開を行うために必要な能力を身に付ける。	
対象施設	保育所(園)、認定こども園、地域型保育事業所(家庭的保育・小規模保育・事業所内保育)、その他の児童福祉施設、病児保育実施施設	
職種	保育士、保育教諭、指導員	
受講人数	28名	
実施日	令和6年9月5日	
	科目	時間 講師
	表現とコミュニケーション	5.0 九州大谷短期大学 准教授

研修名	児童虐待対応研修 《オンライン研修》	
目的	・子どもの虐待及びその背景を理解し、その予防と発見、発見後の対応に関する知識及び対応力の向上を図る。	
対象施設	保育所(園)、認定こども園、地域型保育事業所(家庭的保育・小規模保育・事業所内保育)	
職種	全職種	
受講人数	127名	
実施日	令和7年3月3日	
	科目	時間 講師
	子ども虐待に苦しむ親子へ医療の現場から光を	1.5 日本子ども虐待医学会副理事長 聖ルチア病院医師

研 修 名	人権研修 《オンライン研修》	
目 的	・様々な人権問題への深い理解と人権に対する鋭い感性を身に付ける。	
対 象 施 設	保育所（園）、認定こども園、地域型保育事業所（家庭的保育・小規模保育・事業所内保育）	
職 種	全職種	
受 講 人 数	106名	
実 施 日	令和6年11月25日	
	科 目	時 間
	生命（いのち）の話	1.5
		講 師
		講演家助産師

研 修 名	カウンセリング研修 《オンライン研修》	
目 的	・カウンセリングの基礎的知識を学び保育所（園）、認定こども園、幼稚園の育児相談機能、地域の子育てセンターとしての機能を高める。	
対 象 施 設	保育所（園）、認定こども園、幼稚園	
職 種	保育士、保育教諭、幼稚園教諭	
受 講 人 数	49名	
実 施 日	令和6年8月16日・8月19日・8月23日	
	科 目	時 間
	カウンセリングの理論・課程	5.5
	傾聴技法・応答技法Ⅰ	5.5
	応答技法Ⅱ・総合演習とまとめ	5.5
		講 師
		香蘭女子短期大学 教授

研 修 名	保育所(園)調理員研修 《集合研修》	
目 的	・新しい専門的知識・技能の習得を中心に、あわせて幅広い教養を身につける。	
対 象 施 設	保育所(園)、認定こども園、地域型保育事業所(小規模保育・事業所内保育)	
職 種	調理員	
受 講 人 数	124名	
実 施 日	令和6年12月18日	
	科 目	時 間 講 師
	子どもの食育と栄養	1.5 北九州市子ども家庭局子ども家庭部 こども施設企画課 栄養指導担当係長
	給食施設における衛生管理	1.5 北九州市保健福祉局保健所 東部生活衛生課広域食品指導係
	輝け！乳幼児！ ～乳幼児の特徴と保育所(園)における おやつ役割～	2.5 西南女学院大学 講師

研 修 名	保育所(園)長研修 《集合研修》	
目 的	・社会や多様化する保育ニーズに即応した保育所運営を図るため、広い視野と知識を習得し、施設管理者としての資質を高める。	
対 象 施 設	保育所(園)、認定こども園(保育所型)	
職 種	施設長・係長・主査・主任保育士・子育て支援員養成研修受講の保育士・保育教諭	
受 講 人 数	98名	
実 施 日	令和6年11月20日	
	科 目	時 間 講 師
	心理学セミナー「フローマネジメント」 ～これからの日本の子どもたちのために今、 私たちに何ができるか考えよう～	3.0 有限会社グレイス 代表取締役

2 介護サービス従事者研修

研修名	成年後見制度の基本理解 《オンライン研修》		
目的	成年後見制度の意義や後見人の職務内容、手続きの流れ、制度で使われる主な用語の解説等、基礎的な知識を学ぶ。		
対象施設	介護サービス事業所及び介護支援事業所		
職種	全職種		
受講人数	29名		
実施日	令和6年5月28日		
	科目	時間	講師
	成年後見制度 -身近なしくみから暮らしを支援-	2.0	公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート 司法書士

研修名	身体拘束廃止研修 《オンライン研修》		
目的	身体拘束の考え方、もたらす多くの弊害、身体拘束廃止のためのケアの見直し等について学ぶ。		
対象施設	介護サービス事業所及び介護支援事業所		
職種	全職種		
受講人数	98名		
実施日	Aコース	令和6年9月25日	
	Bコース	令和7年1月31日	
	科目	時間	講師
	身体的拘束適正化の方策について	2.0	NPO全国抑制廃止研究会 特別会員

研修名	身体拘束廃止の適正化のための指針作成 《オンライン研修》		
目的	身体拘束の考え方、もたらす多くの弊害、身体拘束廃止のための指針を策定するために、策定の方法等について学ぶ。		
対象施設	介護サービス事業所及び介護支援事業所		
職種	全職種		
受講人数	89名		
実施日	令和6年6月25日		
	科目	時間	講師
	身体拘束廃止の適正化のための指針作成	2.0	元北九州市社会福祉研修所 研修・企画指導監

研修名	高齢者虐待防止研修 《オンライン研修》		
目的	高齢者虐待の基本的考え方、定義、現状と問題点、日常ケアにおける尊厳のあり方等について学ぶ。		
対象施設	介護サービス事業所及び介護支援事業所		
職種	全職種		
受講人数	160名		
実施日	Aコース	令和6年7月25日	
	Bコース	令和6年11月28日	
科目		時間	講師
高齢者施設における個人の尊厳を支える実践		2.0	医療法人共和会介護老人保健施設伸寿苑 施設長代理

研修名	高齢者虐待防止のための指針策定の実際 《オンライン研修》		
目的	高齢者虐待防止のための指針を策定するために、策定の方法等について学ぶ。		
対象施設	介護サービス事業所及び介護支援事業所		
職種	全職種		
受講人数	44名		
実施日	令和6年8月6日		
科目		時間	講師
高齢者虐待防止の指針作成の実際		2.0	元北九州市社会福祉研修所 研修・企画指導監

研修名	介護現場の事故防止 《オンライン研修》		
目的	介護サービスにおけるリスクマネジメントの背景や目的と危険予知活動、ヒヤリハット報告書等の具体的な取り組みを学ぶ。		
対象施設	介護サービス事業所及び介護支援事業所		
職種	全職種		
受講人数	91名		
実施日	令和6年6月20日		
科目		時間	講師
介護現場におけるリスクマネジメント		2.0	社会福祉法人朝老園 特別養護老人ホーム朝老園ひさみつ 施設長

研 修 名	法的視点から見た事故対応 《オンライン研修》		
目 的	介護事故の要因分析と再発防止策、事故発生時の対応等について、事例検討を通して学ぶ。		
対 象 施 設	介護サービス事業所及び介護支援事業所		
職 種	全職種		
受 講 人 数	38名		
実 施 日	令和6年9月26日		
	科 目	時 間	講 師
	法的視点から見た事故対応 ～介護事故で問われる事業者や介護従事者の 法的責任～	2.0	元北九州市社会福祉研修所 研修・企画指導監

研 修 名	ハラスメント防止の基本方針の作成 《オンライン研修》		
目 的	介護現場におけるハラスメントの実態と正しい理解、そしてハラスメントへの対応方法を学ぶ。		
対 象 施 設	介護サービス事業所及び介護支援事業所		
職 種	全職種		
受 講 人 数	61名		
実 施 日	令和6年5月29日		
	科 目	時 間	講 師
	ハラスメント防止の基本方針の作成	2.0	元北九州市社会福祉研修所 研修・企画指導監

研 修 名	カスタマーハラスメント対策研修 《オンライン研修》		
目 的	介護現場におけるカスタマーハラスメントの実態と正しい理解、そしてカスタマーハラスメントへの対応方法を学ぶ。		
対 象 施 設	介護サービス事業所及び介護支援事業所		
職 種	全職種		
受 講 人 数	76名		
実 施 日	令和6年7月30日		
	科 目	時 間	講 師
	カスタマーハラスメント対策研修 ～利用者や家族からのハラスメントの対処方法～	2.0	元北九州市社会福祉研修所 研修・企画指導監

研修名	初任者研修経験年数1～2年程度 《オンライン研修》	
目的	介護サービス従事者としての心構えやプロとして求められる基本的姿勢を学び、高齢者介護に必要な知識を身につける。	
対象施設	介護サービス事業所及び介護支援事業所	
職種	経験年数1～2年程度	
受講人数	27名	
実施日	令和6年7月4日	
	科目	時間 講師
	介護保険制度の概要について	1.0 北九州市保健福祉局長寿推進部介護保険課 事業者支援係長
	介護の楽しさ・広さ・深さを考える	1.5 九州大谷短期大学専攻科福祉専攻 教授
	対人援助職に必要なコミュニケーション技術を学ぶ	2.5 OK牧場代表 交流分析士インストラクター

研修名	介護職員研修 《オンライン研修》	
目的	介護サービス従事者としての心構えやプロとして求められる基本的姿勢を学んだ方に対してのフォローアップ研修を行う。	
対象施設	介護サービス事業所及び介護支援事業所	
職種	全職種	
受講人数	25名	
実施日	令和6年8月22日	
	科目	時間 講師
	介護職員にこれから期待される役割とは	3.0 北九州市立大学 特任教員

研修名	リーダー研修 《オンライン研修》	
目的	指導的立場の従事者に求められる役割を理解し、高齢者介護の理念、虐待防止について学び、必要な知識と技術を身につける。	
対象施設	介護サービス事業所及び介護支援事業所	
職種	全職種	
受講人数	43名	
実施日	令和7年1月14日	
	科目	時間 講師
	指導的立場の従事者に求められる役割 ～高齢者介護の理念、人材育成について学び、 必要な知識と技術を身につける～	2.0 通所介護事業所よりどころ叶夢 管理者

研 修 名	とっさの怒りの対処法 《オンライン研修》		
目 的	介護サービス従事者のストレス対処のために精神障害を防止するため、労働者自身によるセルフケアの促進、事業者による労働者への健康保持増進を図るための手法を学ぶ。		
対 象 施 設	介護サービス事業所及び介護支援事業所		
職 種	全職種		
受 講 人 数	33名		
実 施 日	令和6年9月9日		
	科 目	時 間	講 師
	とっさの怒りの対処法 ～怒りのメカニズムと心理トレーニング～	2.0	元北九州市社会福祉研修所 研修・企画指導監

研 修 名	介護現場のストレスマネジメント 《オンライン研修》		
目 的	介護サービス従事者が抱えるストレスの基本理解と事例からストレスのコントロールの仕方などを学ぶ。		
対 象 施 設	介護サービス事業所及び介護支援事業所		
職 種	全職種		
受 講 人 数	15名		
実 施 日	令和6年10月15日		
	科 目	時 間	講 師
	介護現場のストレスマネジメント ～ストレスの基本理解と事例から学ぶ～	2.0	元北九州市社会福祉研修所 研修・企画指導監

研 修 名	介護職のための医学講座1【高齢者の常用する薬について】 《オンライン研修》		
目 的	介護職に必要な基礎的な医学について学ぶ。		
対 象 施 設	介護サービス事業所及び介護支援事業所		
職 種	全職種		
受 講 人 数	34名		
実 施 日	令和6年7月29日		
	科 目	時 間	講 師
	高齢者の服薬について	2.0	公益社団法人北九州市薬剤師会 常務理事

研修名	介護職のための医学講座2【感染症の予防対策】 《オンライン研修》	
目的	介護職に必要な基礎的な医学について学ぶ、新型コロナウイルス感染症対策について学ぶ。	
対象施設	介護サービス事業所及び介護支援事業所	
職種	全職種	
受講人数	54名	
実施日	令和6年12月13日	
	科目	時間 講師
	施設や在宅における感染防止対策	2.0 国家公務員共済組合連合会新小倉病院 感染管理認定看護師

研修名	介護職のための医学講座3【終末期医療 エンド・オブ・ライフケア】 《オンライン研修》	
目的	介護職に必要な基礎的な医学について学ぶ。	
対象施設	介護サービス事業所及び介護支援事業所	
職種	全職種	
受講人数	45名	
実施日	令和7年1月30日	
	科目	時間 講師
	穏やかに過ごすために	2.0 医療法人新田医院 看護師

研修名	介護職のための医学講座4【病状変化の判断(基礎編)】 《オンライン研修》	
目的	介護職に必要な基礎的な医学について学ぶ。	
対象施設	介護サービス事業所及び介護支援事業所	
職種	全職種	
受講人数	26名	
実施日	令和6年10月22日	
	科目	時間 講師
	気づきを形に!!	2.0 株式会社Con-Com'S 代表取締役社長 救急看護認定看護師

研 修 名	介護職のための医学講座4【病状変化の判断(応用編)】 《オンライン研修》	
目 的	介護職に必要な医学について学んだことの活用方法を身につける。	
対 象 施 設	介護サービス事業所及び介護支援事業所	
職 種	全職種	
受 講 人 数	30名	
実 施 日	令和6年11月12日	
	科 目	時 間 講 師
	バイタルサインと介護ケア	2.0 株式会社Con-Com'S 代表取締役社長 救急看護認定看護師

研 修 名	介護職のための医学講座5【事故防止】 《集合研修》	
目 的	救急法～普通救命講習 高齢者の誤嚥予防について	
対 象 施 設	介護サービス事業所及び介護支援事業所	
職 種	全職種	
受 講 人 数	35名	
実 施 日	令和6年9月13日	
	科 目	時 間 講 師
	救急法	3.0 戸畑消防署救急隊
	今日からできる高齢者の誤嚥予防	2.0 九州歯科大学 助教

研 修 名	介護職のための医学講座6【認知症高齢者の精神症状と心理】 《オンライン研修》	
目 的	認知症高齢者の精神症状の理解と対応方法について、精神疾患との関係や心理学的知識を通じて援助方法を学ぶ。	
対 象 施 設	介護サービス事業所及び介護支援事業所	
職 種	全職種	
受 講 人 数	44名	
実 施 日	令和7年2月4日	
	科 目	時 間 講 師
	言語的伝達・非言語的伝達 ～認知症の方とかかわる時の伝達の難しさ～	2.0 西南女学院大学保健福祉学部 教授

研修名	介護現場におけるノーリフティングケア 《集合研修》		
目的	利用者・介護者双方にとって安全・安楽な方法と福祉用具の活用法を演習を通じて学ぶ。		
対象施設	介護サービス事業所及び介護支援事業所		
職種	全職種		
受講人数	29名		
実施日	Aコース	令和6年8月16日	
	Bコース	令和6年12月17日	
科目		時間	講師
利用者・介助者に安全・安心なケア ～ノーリフティングケアの視点から～		2.0	福祉用具プラザ北九州 作業療法士

研修名	腰痛予防講座(作業姿勢・腰痛体操) 《集合研修》		
目的	介護職員の腰痛予防(負担軽減)を目的として、身体への負担の少ない作業姿勢や、腰痛を予防・改善する方法を学ぶ。		
対象施設	介護サービス事業所及び介護支援事業所		
職種	全職種		
受講人数	10名		
実施日	令和6年11月22日		
科目		時間	講師
介護従事者の腰痛予防		2.0	社会医療法人財団池友会福岡新水巻病院 運動器認定理学療法士

研修名	BCP(事業継続計画)作成の実際(入所系) 《オンライン研修》		
目的	国が推進するBCP(事業継続計画)作成支援のために、介護事業所向けの自然災害編及び新型コロナウイルス感染症編の作成方法等について学ぶ。		
対象施設	入所系の介護サービス事業所及び介護支援事業所		
職種	全職種		
受講人数	26名		
実施日	令和6年8月27日		
科目		時間	講師
BCP(事業継続計画)作成の実際(入所系) 自然災害編及び感染症編		2.0	元北九州市社会福祉研修所 研修・企画指導監

研 修 名	BCP（事業継続計画）作成の実際（通所系） 《オンライン研修》	
目 的	国が推進するBCP（事業継続計画）作成支援のために、介護事業所向けの自然災害編及び新型コロナウイルス感染症編の作成方法等について学ぶ。	
対 象 施 設	通所系の介護サービス事業所及び介護支援事業所	
職 種	全職種	
受 講 人 数	30名	
実 施 日	令和6年7月23日	
	科 目	時 間
	BCP（事業継続計画）作成の実際（通所系） 自然災害編及び感染症編	2.0
		講 師 元北九州市社会福祉研修所 研修・企画指導監

研 修 名	BCP（事業継続計画）作成の実際（訪問系） 《オンライン研修》	
目 的	国が推進するBCP（事業継続計画）作成支援のために、介護事業所向けの自然災害編及び新型コロナウイルス感染症編の作成方法等について学ぶ。	
対 象 施 設	訪問系の介護サービス事業所及び介護支援事業所	
職 種	全職種	
受 講 人 数	25名	
実 施 日	令和6年6月24日	
	科 目	時 間
	BCP（事業継続計画）作成の実際（訪問系） 自然災害編及び感染症編	2.0
		講 師 元北九州市社会福祉研修所 研修・企画指導監

研 修 名	BCP（事業継続計画）作成の実際（居宅系） 《オンライン研修》	
目 的	国が推進するBCP（事業継続計画）作成支援のために、介護事業所向けの自然災害編及び新型コロナウイルス感染症編の作成方法等について学ぶ。	
対 象 施 設	居宅系の介護サービス事業所及び介護支援事業所	
職 種	全職種	
受 講 人 数	26名	
実 施 日	令和6年5月21日	
	科 目	時 間
	BCP（事業継続計画）作成の実際（居宅系） 自然災害編及び感染症編	2.0
		講 師 元北九州市社会福祉研修所 研修・企画指導監

研修名	介護情報のオンライン化に向けたICT研修 《オンライン研修》	
目的	オンライン研修に参加するなど、業務におけるICTの活用ができるようになるための初歩的なことを学ぶ。	
対象施設	介護サービス事業所及び介護支援事業所	
職種	全職種	
受講人数	21名	
実施日	令和6年12月20日	
	科目	時間 講師
	業務に活かすITリテラシー研修 ～クラウド、AIこれからのITを学ぶ～	2.0 株式会社エムティージャパン 代表取締役社長

研修名	介護事業所向け生産性向上ビギナーセミナー 《オンライン研修》	
目的	業務改善の取組開始を考えている介護事業者に向け、生産性向上の取組の考え方や取組手法を学ぶ。	
対象施設	介護サービス事業所及び介護支援事業所	
職種	全職種	
受講人数	41名	
実施日	令和7年3月11日	
	科目	時間 講師
	介護生産性向上に取り組む意義・必要性	2.0 麻生教育サービス株式会社 クローバーセンター(福岡県介護DX支援センター) センター長

研修名	介護予防セミナー【口腔ケア】 《オンライン研修》	
目的	口腔ケアの対応と必要性を学び、口腔機能の向上を目指す。	
対象施設	介護サービス事業所及び介護支援事業所	
職種	全職種	
受講人数	28名	
実施日	令和6年10月16日	
	科目	時間 講師
	介護現場で役立つ口腔ケアの実践	2.0 一般社団法人福岡県歯科衛生士会 歯科衛生士

研修名	ケアマネジメントセミナー(基礎編) 《オンライン研修》		
目的	ケアマネジメントの目的、課題抽出のプロセスを学ぶことで、自立支援に資するマネジメント技術を演習を通して養う。		
対象施設	介護保険施設・特定施設・地域密着型サービス・居宅介護支援		
職種	全職種		
受講人数	15名		
実施日	令和6年6月14日		
	科目	時間	講師
	ケアマネジメント実践力を高めるために	2.0	NPO法人ケアマネット21 理事

研修名	ケアマネジメントセミナー(スキルアップ編) 《集合研修》		
目的	事例検討(グループスーパービジョン)を通じて自身のケアマネジメントを振り返るとともに、ケアマネジャーとしての能力の向上を図る。		
対象施設	介護保険施設・特定施設・地域密着型サービス・居宅介護支援		
職種	全職種		
受講人数	21名		
実施日	令和7年1月17日		
	科目	時間	講師
	利用者理解を深める事例検討会	3.0	NPO法人ケアマネット21 理事

研修名	訪問介護スキルアップ研修 《オンライン研修》		
目的	家事援助と介護予防の関係を理解するとともに、訪問介護に求められる支援の方法や記録の書き方、多職種との連携など、訪問介護に必要な知識を学ぶ。		
対象施設	訪問介護(定期巡回・随時対応型、夜間対応型含む)、小規模多機能(複合型含む)、居宅介護支援		
職種	全職種		
受講人数	16名		
実施日	令和6年9月20日		
	科目	時間	講師
	訪問介護員に求められる基礎知識と介護報酬改定について	2.0	日本ホームヘルプ協会北九州支部会長 サービス付高齢者向け住宅ハピノ花施設長

研修名	訪問介護衛生管理研修 《オンライン研修》		
目的	調理に関する衛生管理について、座学により学ぶ。		
対象施設	訪問介護（定期巡回・随時対応型、夜間対応型含む）、小規模多機能（複合型含む）		
職種	全職種		
受講人数	13名		
実施日	令和6年10月21日		
	科目	時間	講師
	訪問介護衛生管理研修～衛生管理を学んで安心 安全な献立作りに役立てましょう～	2.0	福岡県栄養士会栄養ケア・ステーション 管理栄養士

研修名	訪問介護調理実習 《集合研修》		
目的	調理について、座学と調理実習により、スキルアップを図る。		
対象施設	訪問介護（定期巡回・随時対応型、夜間対応型含む）、小規模多機能（複合型含む）		
職種	全職種		
受講人数	6名		
実施日	令和7年3月13日		
	科目	時間	講師
	簡単なバランスアップメニューをつくりましょう	3.0	福岡県栄養士会栄養ケア・ステーション 管理栄養士

研修名	通所介護・通所リハビリスキルアップ研修 《オンライン研修》		
目的	通所介護・通所リハビリに求められる支援の方法や、多職種との連携の必要性など、通所介護・通所リハビリに必要な知識を学ぶ。		
対象施設	通所介護、通所リハビリ、小規模多機能（複合型含む）、居宅介護支援		
職種	全職種		
受講人数	12名		
実施日	令和6年8月20日		
	科目	時間	講師
	通所介護職員としてのスキルアップ・レベルアップ	2.0	株式会社リライブ 代表取締役

研修名	外国人介護人材受入制度の理解と雇用の実際 《オンライン研修》		
目的	外国人介護職員を受け入れている事業所の理解と雇用の実際について学ぶ。		
対象施設	介護サービス事業所及び介護支援事業所		
職種	全職種		
受講人数	9名		
実施日	令和6年11月18日		
	科目	時間	講師
	外国人介護人材受入制度の理解と雇用の実際 ～送り出し機関の責任者の生の声をきく～	2.0	Exceed事業協同組合 九州支社長

研修名	イブニング研修 《オンライン研修》		
目的	介護保険制度の適正な運営及び人材の育成に資するため、業務の都合により介護サービス従事者研修への参加が難しい小規模事業所を対象に、夕方から研修を実施する。		
対象施設	北九州市内の介護サービス事業所及び介護支援事業所 ※事業所従事者が20名以下の介護サービス事業所及び介護支援事業所		
職種	全職種		
受講人数	269名		
実施日	令和6年7月26日・8月26日・9月18日・9月27日・10月22日・11月14日・11月29日・ 12月3日・12月18日・令和7年2月7日		
	科目	時間	講師
	認知症ケア＋虐待防止編	1.5	認知症介護指導者
			〃
			〃
	認知症ケア＋介護現場におけるハラスメント 防止編		〃
			〃
	認知症ケア＋コミュニケーション編		〃
			〃

3 認知症介護実践者等研修

研修名	認知症介護実践研修 認知症介護実践者研修 《集合・オンライン研修》		
目的	認知症についての理解のもと、本人主体の介護を行い、生活の質の向上を図るとともに、行動・心理症状（BPSD）を予防できるよう認知症介護の理念、知識・技術を修得するとともに、地域の認知症ケアの質向上に関与することができるようになることを目的とする。		
対象	原則として認知症介護基礎研修を修了した者あるいはそれと同等以上の能力を有する者であり、身体介護に関する基本的知識・技術を修得している者であり、概ね実務経験2年程度の者		
受講人数	152名		
実施日	1期	令和6年5月8日・9日・23日・24日・職場実習4週間・6月27日	
	2期	令和6年9月3日・4日・10日・11日・職場実習4週間・10月17日	
	3期	令和7年1月15日・16日・22日・24日・職場実習4週間・2月28日	
科目		時間	講師
認知症ケアの理念・倫理と意思決定支援		3.0	認知症介護指導者 1・2期 " 3期 " ファシリテーター 1期 " ファシリテーター 2期
生活支援のためのケアの演習1		4.0	認知症介護指導者 1期 " 2・3期
"		1.0	"
QOLを高める活動と評価の観点		1.0	" 1期 " 2・3期
家族介護者の理解と支援方法		1.5	" 1期 " 2・3期
権利擁護の視点に基づく支援		1.5	"
地域資源の理解とケアへの活用		2.0	" 1期 " 2・3期
学習成果の実践展開と共有		1.0	"
生活支援のためのケアの演習2（行動・心理症状）		4.0	"
アセスメントとケアの実践の基本		2.0	" 1期 " 2・3期 " 1期 " 2・3期
"		3.0	" ファシリテーター 1期 " " ファシリテーター 2期 " " ファシリテーター 3期
職場実習の課題設定		4.0	認知症介護指導者
職場実習評価		3.0	"

研 修 名	認知症介護実践研修 認知症介護実践リーダー研修 《集合研修》	
目 的	事業所全体で認知症についての理解のもと、本人主体の介護を行い、生活の質の向上を図るとともに、行動・心理症状（ＢＰＳＤ）を予防できるチームケアを実施できる体制を構築するための知識・技術を修得すること及び地域の認知症施策の中で様々な役割を担うことができるようになることを目的とする。	
対 象	北九州市内の介護保険施設・事業所等において、介護業務に５年間以上従事した経験を有している者であり、かつ、ケアチームのリーダー又はリーダーになることが予定される者であって、認知症介護実践者研修（旧基礎課程）を修了し１年以上経過している者。ただし、介護保険施設・事業所等においてサービスを利用者に直接提供する介護職員として、介護福祉士資格を取得した日から起算して１０年以上、かつ、１８００日以上の実務経験を有する者あるいはそれと同等以上の能力を有する者であると実施主体の長が認めた者	
受講人数	24名	
実施日	令和6年10月1日・2日・9日～11日・職場実習4週間・11月26日	
	科 目	講 師
	認知症介護実践リーダー研修の理解	1.5 認知症介護指導者
	認知症の専門的理解	2.0 //
	施策の動向と地域展開	3.5 //
	チームケアを構築するリーダーの役割	3.0 //
	ストレスマネジメントの理論と方法	2.0 //
	ケアカンファレンスの技法と実践	2.0 //
	認知症ケアにおけるチームアプローチの理論と方法	3.0 //
	職場内教育の基本視点	4.0 //
	職場内教育（OJT）の方法の理解	4.0 //
	職場内教育（OJT）の実践	1.5 //
	〃	1.5 //
	〃	3.0 //
	職場実習の課題設定	4.0 //
	結果報告／職場実習評価	7.0 //

研 修 名	認知症対応型サービス事業開設者研修 《オンライン研修》		
目 的	北九州市内の指定小規模多機能型居宅介護事業者、指定認知症対応型共同生活介護事業者又は指定看護小規模多機能型居宅介護事業者の代表者となる者が、これらの事業所を運営していく上で必要な「認知症高齢者の基本的な理解」「認知症高齢者ケアのあり方」「適切なサービス提供のあり方」などの知識を身につけることを目的とする。		
対 象	北九州市内の指定小規模多機能型居宅介護事業者、指定認知症対応型共同生活介護事業者又は指定看護小規模多機能型居宅介護事業者の代表者又は代表者になることが予定されている者		
受講人数	4名		
実 施 日	1 期	令和6年6月13日・自施設実習	
	2 期	令和6年12月5日・自施設実習	
	科 目	時間	講 師
	地域密着型サービスの指定基準	1.0	北九州市保健福祉局長寿推進部介護保険課 施設整備担当係長
	認知症高齢者の基本的理解	1.5	認知症介護指導者
	家族の理解・高齢者との関係の理解	1.0	〃
	認知症高齢者ケアのあり方	1.5	〃
	地域密着型サービスの取組み	1.5	〃 1 期
	実習に際しての心得	0.5	〃 2 期
	体験実習	6.0	

研 修 名	認知症対応型サービス事業管理者研修 《オンライン研修》		
目 的	北九州市内の指定認知症対応型通所介護事業所、指定小規模多機能型居宅介護事業所、指定認知症対応型共同生活介護事業所又は指定看護小規模多機能型居宅介護事業所の管理者となる者が、これらの事業所を管理・運営していく上で必要な「指定基準等の正しい理解」「職員の労務管理」「適切なサービス提供のあり方」などの知識・技術を身につけることを目的とする。		
対 象	北九州市内の指定認知症対応型通所介護事業所、指定小規模多機能型居宅介護事業所、指定認知症対応型共同生活介護事業所又は指定看護小規模多機能型居宅介護事業所の管理者又は管理者になることが予定されている者であって、認知症介護実践者研修(旧基礎課程を含む)を修了している者		
受講人数	47名		
実 施 日	1 期	令和6年7月9日・7月10日	
	2 期	令和6年11月6日・11月7日	
	3 期	令和7年3月4日・3月5日	
	科 目	時間	講 師
	地域密着型サービス基準	1.5	北九州市保健福祉局長寿推進部介護保険課 施設整備担当係長
	地域密着型サービスの取組み 介護事業者に対する労務管理	1.0 1.5	認知症介護指導者 北九州西労働基準監督署 第一方面主任監督官1・2期 副署長3期
	適切なサービス提供のあり方 (地域等との連携・サービスの質の向上)	3.0	認知症介護指導者
	(リスクマネジメント・記録の重要性)	2.5	〃

研 修 名	小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修 《オンライン研修》		
目 的	北九州市内の指定小規模多機能型居宅介護事業所又は指定看護小規模多機能型居宅介護事業所の計画作成担当者となる者が、利用登録者に関する居宅介護支援計画や、指定小規模多機能型居宅介護事業所又は指定看護小規模多機能型居宅介護事業所における小規模多機能型居宅介護計画又は看護小規模多機能型居宅介護計画を適切に作成する上で必要な「基準の正しい理解」「適切なサービスの提供」「利用計画作成演習」などの知識・技術を身につけることを目的とする。		
対 象	北九州市内の指定小規模多機能型居宅介護事業所又は指定看護小規模多機能型居宅介護事業所の計画作成担当者又は計画作成担当者になることが予定されている者であって、認知症介護実践者研修（旧基礎課程を含む）を修了している者		
受講人数	5名		
実 施 日	1 期	令和6年7月18日・7月19日	
	2 期	令和7年2月14日・2月19日	
	科 目	時間	講 師
	小規模多機能ケアに関わる法的制度	1.0	北九州市保健福祉局長寿推進部介護保険課 施設整備担当係長
	地域生活支援	1.5	認知症介護指導者
	チームケア	1.5	〃
	小規模多機能型居宅介護事業所の実際	1.0	医療法人西田医院湧水館小規模多機能センター 施設長
	ケアマネジメント論	1.0	認知症介護指導者
	居宅介護支援計画作成の実際	5.0	〃

4 児童虐待関連研修

研修名	児童虐待対応リーダー養成研修会 《オンライン研修・YouTube配信》	
目的	急増する児童虐待への理解を深め、児童虐待の早期発見、早期対応を行うため、子どもと触れ合うことの多い施設を対象に、『児童虐待対応リーダー』を養成する。	
対象	①学校関係者（北九州市内の国公立、私立小・中・高等学校および特別支援学校の校長、副校長、教頭、教員等、放課後児童クラブ・放課後等デイサービスの指導員等）②北九州市内の公立・私立幼稚園、保育所、認定こども園、地域型保育事業所、認可外保育施設、障害児通所支援事業所の施設長又は主任等③居宅介護支援事業者④地域包括支援センター⑤障害関係事業所⑥子ども食堂	
受講人数	オンライン研修 54名	
視聴回数	YouTube配信 797回	
実施日	令和6年8月9日	
配信期間	令和6年8月21日～9月6日	
	科目	時間 講師
	北九州市の児童虐待対応について	0.1 北九州市子ども家庭局子育て支援課 児童虐待防止担当課長
	北九州市の児童虐待対応について	0.3 北九州市子ども総合センター 児童虐待対策係長
	子ども虐待の理解と対応	1.5 日本児童相談業務評価機関 代表理事

研修名	児童虐待問題市民講座 《講演会・YouTube配信》	
目的	児童虐待の防止及び早期発見・早期対応、子どもや保護者の支援について市民と共に考える機会とするため、11月の児童虐待防止推進月間に合わせて講演会を開催する。	
対象	市民、保育所、教育機関（幼稚園、小学校、中学校、高校）、民生委員・児童委員、放課後児童クラブ、児童養護施設、里親等	
受講人数	講演会 31名	
視聴回数	YouTube配信 665回	
実施日	令和6年11月22日	
配信期間	令和6年12月3日～26日	
	科目	時間 講師
	北九州市の児童虐待防止の取り組みについて	0.2 北九州市子ども家庭局子育て支援課 児童虐待防止担当課長
	北九州市の児童虐待対策について	0.3 北九州市子ども総合センター 児童虐待対策担当課長
	子ども虐待の理解と対応について ～地域でできる支援を考える～	1.8 福岡市子ども家庭支援センター「はぐはぐ」 センター長

5 生活支援型訪問サービス研修

研 修 名	生活支援型訪問サービス従事者養成研修 《集合研修》		
目 的	要支援者に対する適切な介護予防や生活支援サービスの提供ができるよう、基本的な知識や技術を身につける。		
対 象	介護福祉士の資格を持たず、介護職員初任者研修等を修了していない者		
受講人数	20名		
実 施 日	第1回	令和6年7月16日・7月17日・7月22日	
	第2回	令和6年11月18日・11月19日・11月21日	
	第3回	令和7年1月27日・1月28日・1月29日	
	科 目	時間	講 師
	介護保険制度について	0.6	北九州市保健福祉局長寿推進部介護保険課 保険係長
	介護予防・生活支援サービス事業について	0.8	北九州市保健福祉局地域共生社会推進部 地域福祉推進課 総合事業担当係長
	地域包括支援センターについて	0.6	北九州市保健福祉局地域共生社会推進部 地域福祉推進課 第1回 地域包括支援センター担当係長 第2回 地域包括支援センター担当係長 第3回 地域包括支援センター担当係長
	ケアマネジメント	1.0	北九州市保健福祉局地域共生社会推進部 地域福祉推進課 第1回 戸畑区統括支援センター 主任介護支援専門員 第2回 門司区統括支援センター 主任介護支援専門員 第3回 小倉北区統括支援センター 主任介護支援専門員
	接遇・コミュニケーション	2.0	北九州福祉サービス株式会社ヘルパー事業部 第1回 東部統括次長 第2・3回 ヘルパーセンター小倉南 所長
	高齢者の状態像、緊急時の対応	1.0	北九州市保健福祉局地域共生社会推進部 地域福祉推進課 地域支援係長

科 目	時間	講 師
<p>生活援助の基礎知識・技術①②③</p> <p>認知症の理解と対応 (認知症サポーター養成講座)</p> <p>感染症について</p>	<p>4.6</p> <p>1.0</p> <p>1.0</p>	<p>北九州福祉サービス株式会社ヘルパー事業部</p> <p>西部統括次長</p> <p>北九州市保健福祉局地域共生社会推進部</p> <p>認知症支援・介護予防課</p> <p>第1・2回 地域活動コーディネーター</p> <p>第3回 認知症地域支援推進員</p> <p>北九州市保健福祉局保健所保健予防課</p> <p>感染症保健係長</p>

6 放課後等デイサービス・児童発達支援従事者研修

研 修 名	対人援助スキル向上研修 《オンライン研修》		
目 的	福祉現場において、利用者やその家族との良好な人間関係を築くために不可欠な対人援助スキルを学ぶ。		
対 象 施 設	放課後等デイサービス・児童発達支援の事業所		
職 種	放課後等デイサービス・児童発達支援の従事者		
受 講 人 数	19名		
実 施 日	令和6年9月10日		
	科 目	時 間	講 師
	対人援助スキル向上研修	2.0	OK牧場代表 交流分析士インストラクター

研 修 名	身体拘束等の廃止・虐待防止研修 《オンライン研修》		
目 的	身体拘束の考え方や身体拘束廃止のための見直し方を学ぶ。虐待の基本的考え方、定義などを学ぶ。		
対 象 施 設	放課後等デイサービス・児童発達支援の事業所		
職 種	放課後等デイサービス・児童発達支援の従事者		
受 講 人 数	30名		
実 施 日	令和6年12月17日		
	科 目	時 間	講 師
	身体拘束等の廃止・虐待防止について	0.8	北九州市保健福祉局障害福祉部 障害者支援課 指導担当係長
	虐待を受けた子どもの理解と対応 ～発達特徴のある子どもと保護者支援を考える～	1.2	福岡市子ども家庭支援センター「はぐはぐ」 センター長

研 修 名	ストレスマネジメント研修(管理職員) 《オンライン研修》		
目 的	ストレスのしくみと対処法を学び、スタッフのストレス緩和やメンタルヘルスのマネジメントを実践する。		
対 象 施 設	放課後等デイサービス・児童発達支援の事業所		
職 種	放課後等デイサービス・児童発達支援の従事者		
受 講 人 数	18名		
実 施 日	令和6年10月8日		
	科 目	時 間	講 師
	ストレスマネジメント(管理職員)	2.0	OK牧場代表 交流分析士インストラクター

研 修 名	放課後等デイサービス・児童発達支援の指定基準研修(基礎編) 《オンライン研修》		
目 的	<ul style="list-style-type: none"> 適切な事業所運営を図るため、放課後等デイサービス・児童発達支援の目的や理念を理解する。 適切な事業所管理を行うため、監査のポイント及び指定基準を理解する。 加算・減算の種類を理解する。 		
対 象 施 設	放課後等デイサービス・児童発達支援の事業所		
職 種	放課後等デイサービス・児童発達支援の従事者		
受 講 人 数	24名		
実 施 日	令和6年6月18日		
	科 目	時 間	講 師
	放課後等デイサービス・児童発達支援の指定基準 (基礎編)	2.0	北九州市保健福祉局障害福祉部 障害者支援課 指定指導係長

研 修 名	発達障害児の理解支援研修 《オンライン研修》		
目 的	障害の特性について学び、グループ討議を通して具体的支援を考える。		
対 象 施 設	放課後等デイサービス・児童発達支援の事業所		
職 種	放課後等デイサービス・児童発達支援の従事者		
受 講 人 数	19名		
実 施 日	令和6年10月29日		
	科 目	時 間	講 師
	発達障害児の理解支援	2.0	北九州市発達障害者支援センターつばさ 相談員

研 修 名	発達障害児の家族支援研修 《オンライン研修》		
目 的	家族支援について学び、グループ討議を通して具体的支援を考える。		
対 象 施 設	放課後等デイサービス・児童発達支援の事業所		
職 種	放課後等デイサービス・児童発達支援の従事者		
受 講 人 数	14名		
実 施 日	令和6年11月19日		
	科 目	時 間	講 師
	発達障害児の家族支援	2.0	北九州市発達障害者支援センターつばさ センター長

研修名	不登校児の支援研修 《オンライン研修》	
目的	不登校児への具体的な関わり方や支援方法を学ぶ。	
対象施設	放課後等デイサービス・児童発達支援の事業所	
職種	放課後等デイサービス・児童発達支援の従事者	
受講人数	16名	
実施日	令和6年7月16日	
	科目	時間 講師
	不登校児の支援	2.0 北九州市子ども・若者応援センター「YELL」 センター長

研修名	こどもの安心・安全対策・衛生管理等研修 《オンライン研修》	
目的	国の「こどものバス送迎・安全徹底プラン」と感染症や食中毒の防止、性暴力対策など 安心安全について学ぶ。	
対象施設	放課後等デイサービス・児童発達支援の事業所	
職種	放課後等デイサービス・児童発達支援の従事者	
受講人数	22名	
実施日	令和7年1月21日	
	科目	時間 講師
	こどもの安心・安全対策研修	0.5 北九州市保健福祉局障害福祉部 障害者支援課 指定指導係長
	食品取扱い時の衛生管理について	0.5 北九州市保健福祉局保健所 東部生活衛生課
	境界線と性的同意	0.8 福岡県性暴力対策 アドバイザー
	グループワーク	0.2

研修名	業務継続計画（BCP）の対策・非常災害対策計画研修 《オンライン研修》	
目的	国が推進するBCP（事業継続計画）の作成方法等について学ぶ。火災、風水害、地震等の非常災害の種類ごとの災害対策について学ぶ。	
対象施設	放課後等デイサービス・児童発達支援の事業所	
職種	放課後等デイサービス・児童発達支援の従事者	
受講人数	24名	
実施日	令和7年2月18日	
	科目	時間 講師
	業務継続計画（BCP）の策定について	0.6 北九州市保健福祉局障害福祉部 障害者支援課 指導担当係長
	北九州市の防災～知って安心・災害への備え～	1.2 北九州市危機管理室危機管理課 防災連携担当係長
	グループワーク	0.2

社会福祉法人 北九州市福祉事業団

北九州市社会福祉研修所

〒804-0067

北九州市戸畑区汐井町1番6号 ウェルとばた8階

TEL (093) 873-7655

FAX (093) 873-7656

URL <https://kitaq-sfk.jp>